

# 岩手県中学校総合体育大会開催基準

## 1 趣 旨

岩手県中学校総合体育大会（以下大会という）は、県下の中学校の代表が相寄って、相互の友好親善を深め、スポーツを通じて健全な身体を育成するとともに、明朗な精神の昂揚を図るものである。

## 2 主 催

岩手県中学校体育連盟、岩手県教育委員会、（公財）岩手県体育協会、岩手県種目別競技団体  
岩手県市町村教育委員会協議会、開催市町村教育委員会、岩手県教職員組合、岩手県中学校長会

## 3 後 援

岩手県、開催市町村、その他（開催地区中体連が必要に応じて依頼できる）

## 4 主 管

開催地区中学校体育連盟、県中学校体育連盟専門部、開催地種目別競技団体

## 5 開催競技

夏季大会は、陸上競技、水泳競技、バスケットボール、サッカー、ハンドボール、軟式野球、体操競技、新体操、バレーボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ソフトボール、柔道、剣道、相撲、ホッケーの17競技とする。

秋季大会は、駅伝、ラグビーの2競技とする。

冬季大会は、スキー、スケート・アイスホッケーの2競技とする。

## 6 開催期日

- (1) 夏季大会は、7月第3月曜日（海の日）を最終日とする連続した3日間に開催することを原則とする。ただし、開会式を含め1競技3日以内とする。荒天等の場合は1日のみ順延を認める。
- (2) 駅伝大会は、10月上旬に開催することを原則とする。
- (3) ラグビー大会は、11月上旬に開催することを原則とする。
- (4) 冬季大会は、11月中旬～1月中旬の間に開催することを原則とする。
- (5) 天候等の問題で、上記期間内に実施不可能な場合は、県中体連事務局と協議の上、変更することができる。

## 7 参加資格

- (1) 参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生徒であること。
- (2) 各地区中体連体育大会において、当該競技要項により県大会の参加資格を得たチームまたは個人とする。
- (3) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて1人1種目とする。ただし、ホッケー、スキー、スケート、駅伝、ラグビーについては、特例として兼ねることを認める。
- (4) チームの編成は、1校単位で組織されたものとする。ただし、団体種目においては、別に定める「合同チーム参加規程」に基づき合同チームでの参加特例を認める。
- (5) 地区予選のない競技については、当該校の校長が認め、地区中体連会長の推薦を得たチームまたは個人とする。
- (6) 参加生徒の引率は当該校の校長・教員・部活動指導員※1とする。監督は当該校の校長・教職員・部活動指導員とする。コーチは、当該校の教職員が校長が許可を与えた者に限る。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校のコーチとしてベンチに入ることは認めない。  
なお、学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会（以下「教育委員会」という）又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。  
また、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。  
※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
- (7) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きくかわると考え、満16歳に達した年度をもって出場制限とする。また、学年指定種目については該当年齢とする。（東北大会に準ずる）

## 8 参加制限

- (1) 毎年の大会開催要項に提案されたものとする。
- (2) 陸上競技（男女）、水泳競技（男女）、ハンドボール（男女）、体操競技団体（男女）、新体操団体（男女）、ソフトボール（男）、柔道（女）、相撲（男）、ホッケー（男女）、スキー（男女）、スケート（男女）、ラグビーは地区予選なしで参加できるものとする。ただし、陸上競技は標準記録による。
- (3) 大会申込前に不参加チーム・個人が出た場合は、開催地区（開催地区中体連会長の推薦）で補うことができる。
- (4) 駅伝大会は、男女とも春の盛岡市内一周継走大会（4月の第3日曜日）の上位6チームと、各地区より地区予選会への出場チーム数により1～4チームとする。ただし開催地区は男女とも5チーム以内の出場を認める。

## 9 開催地（別表参照）

- (1) 開催地の決定は、2年毎に、向こう2年分を決める。
- (2) 開催地区同士の折衝で交換することができる。ただし、前年の6月までに決める。
- (3) 予定外の地区が開催要望する場合は、当該地区で折衝し変更もできる。ただし、前年の6月までに決める。
- (4) 事情により、開催予定地が辞退するときは、前年の6月までに代替え地区を選定しておく。

## 10 大会要項

- (1) 大会要項は、専門部と開催地区とで作成し理事会で決定する。
- (2) 大会要項は、ウェブサイト「[www.iwate-chuutairen.net/](http://www.iwate-chuutairen.net/)」に掲載する。
- (3) 競技種目の実施要項に記載する内容は、次のとおりとする。  
ア 主催 イ 後援 ウ 主管 エ 期日 オ 会場 カ 競技規定と方法  
キ 参加資格 ク 参加人員 ケ 申込（様式） コ その他必要な事項

## 11 大会役員

名誉会長	県教育委員会教育長
名誉顧問	県知事（公財）県体育協会会長
会長	本連盟会長
副会長	本連盟副会長 県教委保健体育課総括課長 県市町村教育委員会協議会長 県種目別競技団体会長 県中学校長会長
顧問	県教育委員会委員 県市長会長 県町村長会長
参与	本連盟顧問（公財）県スポーツ振興事業団理事長 県種目別競技団体副会長 他
大会委員長	本連盟理事長
大会委員	県教委保健体育課指導主事 県種目別競技団体理事長 本連盟専門部長 本連盟専門委員長 本連盟理事 本連盟事務局長

※ 以上の大会役員については、県中体連事務局で委嘱する。

副会長	主管地区中体連会長
顧問	開催地市町村長 開催地教育委員会教育長 開催地教育事務所長
参与	開催地体育(スポーツ)協会会長 開催地種目別競技団体会長 主管地区中体連副会長
副委員長	主管地区中体連理事長
大会委員	開催地区各中学校長 開催地教育委員会担当課長・担当係 開催地体育(スポーツ)協会理事長 主管地区中体連事務局長など

※ 地区中体連や専門部の事情により若干の変更もありうる。また、必要に応じて各地区中体連で委嘱する。

## 12 参加申し込み

参加要項規定により参加資格を得たチームまたは個人は、所定の参加申込書に当該校長の承認を得て、参加料（一人1,000円）を添えて各地区中体連事務局がまとめ、地区中体連会長の推薦を得て県中体連会長に申し込む。

## 13 表彰

- (1) 優勝校には賞状、優勝旗を授与する。また、団体競技における優勝校にはメンバー全員にも賞状を授与する。（リレー種目を含む）
- (2) 1位～3位を表彰することを原則とする。

## 14 大会経費

大会運営のための経費は、本連盟事業費、共催負担金、寄付金、参加料等をもってあてる。

## 15 その他

- (1) シード権を設定する競技は、前年度の県新人大会の結果でシード権を与えることを原則とする。
- (2) すべての競技において、大会結果を県新人大会のシード権に反映させないものとする。

平成12年5月2日 一部改訂〔6の(3)〕

平成13年5月2日 一部改訂〔9の(2)〕

平成15年5月2日 一部改訂〔6の(1)(2), 7の(1)(4)(7), 13の(1), 14〕

平成18年5月2日 一部改訂〔7の(5)(6), 9の(1), 11〕

平成19年5月1日 一部改訂〔12〕

平成21年5月1日 一部改訂〔6の(1)(2)(3)(4)(5), 10の(2)〕

平成22年4月30日 一部改訂〔15の(1)(2)〕

平成26年5月2日 一部改訂〔2, 5, 6の(2), 11〕

平成28年5月2日 一部訂正〔5, 8の(2), (3), (4)〕

平成29年5月2日, 平成30年5月2日 一部訂正〔7の(6), 11〕

令和元年5月2日 一部改訂〔7の(3)(6)※1〕

令和2年5月1日 一部改訂〔6の(1)〕